

高橋産業株式会社（額縁のタカハシ）

Pick Up!

平成27年度

事業計画名

額縁製作の能率向上、製品の高付加価値化と新製品の開発

概要

レーザー加工機を導入し、額縁製作工程の簡素化と能率向上を図る。ベニヤ、MDF板の中抜きなどの製造分野にとどまらず、木材やアクリル板への彫刻・文字彫など、製品の高付加価値化を図るとともに新製品を開発、業界に先駆けたサービスを提供する。

分類

＜対象類型＞ 革新的サービス

＜事業類型＞ 小規模型
設備投資のみ

成果

製造現場においては、本事業で導入したレーザー加工機が作業工程の簡素化と作業能率向上に寄与している。

販売現場においては、ネット通販の割合が増えていることから、工場を持つことのメリットを活かし、オーダーフレームの製造効率化やプレートの製作などに成果をあげている。



レーザー彫刻品



Vネール打ち込み機



店舗内

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

高橋産業株式会社（長野市）

思い出をいつまでも残す“保存額装”に
力を入れ、ネットショップで全国から受注。

「どんな額縁もお造りします」

額縁は絵画や賞状などを飾るものというイメージは、今は昔。額に入れるものは平面状のものにとどまらず、金・銀杯やメダルなどの記念品、バッジ、子どもの初めての靴、スポーツのユニフォーム、有名ブランドのスカーフ、さらには自動車のステアリング、ヘビの脱け殻といったもので、まさに“何でもあり”です。

長野市、松本市に「額縁のタカハシ」を展開する高橋産業は1928（昭和3）年、長野市篠ノ井に建具店として創業。60年から建具のかたわら額縁の製造を始め、小売りへの本格参入を経て、91年、額縁専業にシフトしました。以来、「どんな額縁もお造りします」をキャッチフレーズにさまざまな額装依頼に対応。額縁を売るだけでなく、額縁に大切なものを入れる「額装」に力を入れて、全国から注文を集めています。

もっとも少子高齢化により、絵画・書道・手芸などの趣味を楽しむ人が激減。規格サイズの量産品の販売ではSCや大型店にかなわず、額縁専門店を取り巻く環境は厳しさを増しています。



ユニフォームや記念品など
“何でもあり”の額装品



ネットショップの充実をさらに進める

そのような状況の中、全国から注文を集める理由。その一つは、「造る店」を前面に掲げ、額縁の可能性を広げ、顧客ニーズに応じてきたこと。

その特長をさらに極めようと、同社はレーザー加工機を導入（平成27年度補正のものづくり補助金を活用）。データを作成すれば、熟練工しかできない加工がいつでも誰でも行えるようになり、作業安全性と精度向上、作業効率の大幅アップを実現しました。さらに木材やアクリル板に彫刻・文字彫を行い、高い付加価値を付けた新製品を開発。

積極的に拡販を図っています。

「大切にしているのは、お客様の“思い出”をいつまでも残すこと」と高橋均相談役。「紫外線をカットする透明アクリル板を採用したり、湿気・酸化防止対策を行うなど“保存額装”に力を入れています」

そしてもう一つは、ネット販売をメインとする販売戦略です。2006（平成18）年、ホームページを開設してネット通販をスタート。リニューアルを重ねてネットショップを充実させ、売上げの7割を占めるまでに成長しています。

「店舗の売上げ減少をカバーできればと始めましたが、今や全国から注文が来る。つねにサイトの安全性、商品アイテム増、利用しやすいさの向上に努めています」



アクリル板にレーザー加工した新製品



レーザー加工機



額縁の製造風景

それが呼び水になり「全国から来店客がある」のはうれしい誤算ですが、ネット通販をさらに伸ばそうと取り組んでいます。



高橋産業株式会社

代表 相談役 高橋 均
設立 1964（昭和39）年1月
資本金 1,000万円
従業員数 29名
本社 長野市川中島町原1392-10



TEL.026-284-7055 FAX.026-284-5792
事業内容 額縁の製造・販売、絵画・画材・インテリア雑貨等の販売、カルチャー教室・貸しギャラリーの運営など

<https://www.gakubuti.net>